土浦市立図書館来館困難者等郵送サービス実施要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、土浦市立図書館（以下「図書館」という。）に来館することが困難な利用者に対し、図書館資料（以下「資料」という。）の郵送による貸出し及び返却サービス（以下「郵送サービス」という。）の実施に関して必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 郵送サービスを利用できる者（以下「利用対象者」という。）は、市内に住所を有し、土浦市図書館条例施行規則（昭和60年土浦市教育委員会規則第4号。以下「規則」という。）第11条第1項の規定により図書館の利用カードの交付を受けた者のうち、次の各号のいずれかに該当する者で、図書館に来館することが困難であると認められるものとする。

(1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項の規定による身体障害者手帳を所持し、かつ、その障害の程度が身体障害者福祉法施行規則（昭和25年厚生省令第15号）別表5号に規定する1級から3級までに該当する者

(2) 療育手帳制度要綱（昭和48年厚生省発児第156号厚生事務次官通知）に規定する療育手帳を所持し、その障害の程度が最重度（（A））又は重度Aに該当する者

(登録申請)

第3条 利用対象者であって、郵送サービスを希望するものは、郵送サービス利用申請書（様式第1号）に必要事項を記入の上、利用対象者であることを証する前条各号に規定する手帳を添えて、図書館長に提出しなければならない。

(貸出し申込み)

第4条 貸出しを受けようとする者は、電話、ファックス、電子メールにより貸出し申込みをすることができる。

(対象資料)

第5条 郵送サービスの対象とする資料は、図書館において所蔵する図書のうち、規則第13条に規定する館外利用禁止資料を除いたものとする。

2 利用対象者のうち、視覚障害の程度が1級又は2級の者については、点字図書及び録音図書等（郵便法（昭和22年法律第165号）第27条で定める第四種郵便物として郵送が可能な資料をいう。）も送付できるものとする。

(貸出し冊数及び貸出し期間)

第6条 貸出しのできる資料の数は、規則第12条に準ずるものとする。

2 貸出し期間は、30日以内とする。

(貸出し及び返却の方法)

第7条 郵送サービスは、日本郵便株式会社が定める「心身障害者用ゆうメール」又は「第四種郵便物」を利用し、行うものとする。

2 貸出した資料の返却は、郵送又は、図書館返却ポスト若しくは図書館カウンターへ持参することにより行うものとする。

(費用負担)

第8条 利用対象者の郵送サービスの利用に係る費用は、市がその全額を負担する。

(補則)

第9条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

付 則

(施行期日)

1 この告示は、令和元年10月1日から施行する。

(土浦市立図書館郵送サービス実施要綱の廃止)

2 土浦市立図書館郵送サービス実施要綱（平成23年4月10日教育長決裁）は、廃止する。